



◆ 認知症市民公開講座を開催しました

令和 7 年 9 月 20 日(土)に塩尻市北部交流センターえんてらすで、桔梗ヶ原病院認知症疾患医療センター主催、木曽病院は共催として市民公開講座を開催しました。今回は64名の方にご参加いただきました。

「認知症と新しい治療の可能性」をテーマに、慈泉会相澤病院の橋本隆男先生を講師としてお招きし、アルツハイマー病の新たな治療薬を中心に、認知症の最新の治療等についてご講演いただきました。今後も認知症疾患医療センターとして、皆様に認知症について理解していただけるように活動を行っていきます。



◆ 災害救護訓練を行いました

令和 7 年 9 月 27 日(土)に木曽病院で災害救護訓練を行いました。

木曽病院は災害発生時に被災地内の重症患者の受け入れや医療救護活動を行う「災害拠点病院」として、毎年、災害時の患者受け入れを想定して訓練を行っています。今回は模擬患者として信州木曽看護専門学校の子供さんにご協力いただきながら行いました。



木曽郡内で最大震度 6 強が発生したという想定で実施し、本部、救護指揮所、トリアージポスト、赤・黄・緑エリア等の新設エリアを設置するところから訓練を行い、模擬患者のトリアージ後、各エリアへ搬送・治療を行うといった流れや処置について、各自の動きを確認しました。今後も、災害時の救護活動に関する備えを強化し、迅速に対応できるよう努めていきます。

◆ 花の苗の植え付けを行いました

令和 7 年 11 月 14 日(金)、プランター・花壇への花の苗の植え付けを行いました。今回も、木曽病院・木曽地域の医療を守る会の皆様にご参加いただきました。春に植え付け、当院に彩りを加えてくれた花々を撤去し、新たにプランターを設置しました。今回、植えつけました、パンジーは冬に強い花ですので、冬の間も楽しんでいただけたかと思います。



また、11月の病院祭より、花のある中庭で休憩ができるよう、ベンチやテーブルなどを設置しています。今は寒いですが、暖かい春ごろになりましたら、是非利用してみてください。

第29回

木曽病院祭が開催されました

令和7年11月1日(土)、「減災の力“そなえる、つながる、支えあう”」をテーマに第29回木曽病院祭が開催されました。今年度は普段のブースに加え、テーマの「減災」に沿った、出し物を行いました。当日は天気に恵まれ、昨年度よりも多くの地域の皆さんにご来場いただき、楽しんでいただくことができたかと思います。来年度も同時期に開催を予定しておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

メイン会場

今年は中央ホールをメイン会場とし、吹奏楽演奏や講演会など、多くの方に出演いただき、とても盛り上がりしました。また、今年はきそっぴいが来てくれて、より華やかな病院祭となりました。

きそっぴいも
来たよ!



木曽町吹奏楽クラブ



木曽病院と地域の皆さんの井戸端会議



減災・防災講演会



木曽青峰高等学校吹奏楽部

出店販売

10の業者が出店されました。おいしいご飯やデザート、日用品までいろいろな商品で盛り上げていただきました。



災害時に働く乗り物展示

災害時に実際に働く乗り物として、木曽警察署よりパトカー・木曽広域消防本部よりレスキュー車・信州ドクターヘリ松本事務局からドクターヘリが来てくれました。普段見られない乗り物と一緒に記念撮影しました。



ドクターヘリ



パトカー



レスキュー車

煙道体験・避難所体験

災害時の体験ブースとして、木曽広域消防本部に煙道体験、減災ナースの会に避難所体験を出展していただきました。災害時に役立つ体験をそれぞれのブースで行いました。



煙道体験



避難所体験



その他ブース

メイン会場以外にもたくさんのブースが出展しました！



おもちゃ美術館出展



めざそう！BLSマスター



エコー体験



ドライビングシミュレーター体験



60年のあゆみ (パネル展示)

みんなで知ろう、がん

副院長（外科）がん診療部長 小出 直彦



前回から、がん診療でしばしば用いられるキーワードとなる略字のお話を始め、今回略字シリーズの2回目となります。今回はQOLとは？そしてがん診療において本人と家族と面談や相談の場面で使われるICやSDMについてお話ししたいと思います。いずれもがん患者さんに限らず、病を患っている全ての患者さんや家族の方に是非知っておいて欲しいキーワードです。

1 QOL

Quality of Life（クオリティ オブ ライフ）の略字です。患者さんのみならず、健康に生活している方においても考慮すべき重要な課題です。生活の質あるいは人生の質と訳されます。世界保健機関WHOの定義では、個人が生活する文化や価値観の中で、目標や期待、基準または関心に関連した自分自身の人生の状況に対する認識とされます。少し難しいので簡単に言うと、人が生きて生活してゆく上で、いかに満足や幸福を感じることができるかという主観的な考え方あるいは指標の1つです。もっとかみ砕けば、いかに幸せに生活して人生の満足度はどうか、という考え方です。しかし、生活や人生の幸福度や満足度の尺度は皆さん個人によって異なります。このためQOLを上げる、QOLが低下してしまうなどの表現が用いられますが、個人の感じ方や周囲の方の受け取り方によってQOLの状態判断は様々です。がん患者さんの場合はどうでしょう。がんに対する手術や抗がん剤治療では、身体的、精神的、社会的そして経済的な制約が生じます。このためQOLは下がる可能性があると考えられます。しかし治療によってなるべくQOLが低下しないようにわれわれ医療スタッフも配慮します。例えば手術で術後合併症を少なくする、抗がん剤の治療で副作用が少なくなるようにして、家庭や仕事への影響を少なくしたいと考えています。がん治療を行うことで様々な困難や制約が発生します。しかし患者さん自身の取り組みや意気込みそしてそれを支える家族の協力も大事です。インフルエンザやコ

ロナに罹らないように皆で注意する、最近食事は食べられているか、日々の生活の中での動作や受け答えに変化はないか、支援し見守ることも大事です。そして皆さんと医療スタッフで協力しあって、患者さんのQOLが低下しないように対応できればという想いです。最近、テレビやSNSで、アイドルやスポーツアスリートの方の発言として、自分らしく…という言葉をよく耳にします。この自分らしくの部分にQOLを意図した意味合いと考えていただければ良いかと思います。傍目に判断したQOLを押しつけることは決して良くありません。本人の判断や希望に準じて、支えてQOLを保ちできればアップすることが望ましいと考えます。

2 IC

Informed consent（インフォームドコンセント）の略字で、説明と同意と訳します。がんを含めて様々な病気に対して治療を行う際に、患者さんと家族の皆さんに病状、治療方法、その見込みなどをお話しして治療の選択を行い同意をいただきます。患者さん中心の医療を行うためには治療を含めて診療は一方的な押し付けではなく、しっかり病状やそれに応じた治療についてまずは聞いていただいて理解していただく必要があると考えます。その上で様々な治療方法の利点や欠点を説明し、標準的な治療を含めて納得の上で治療方法の選択を行っていただき、同意をいただきます。ICすなわち説明と同意の後半の同意の部分が大事で、同意という患者さんの意思表示が主体となります。従って医療スタッフがICを行うという表現は間違いで、患者さんからICをいただくというのが正しい表現となります。高齢、体調不良なフレイルの状態、独居などの社会的背景など様々な要因を考慮しながら、治療法の同意をいただきます。このICをいただく過程の中で下記に示すSDMという考え方が重要になります。分からないことや聞きたいことは、遠慮せず何でも聞いてください。本人さんと家族の皆さん、そして医師や医療スタッフが手を取り合って

目標に向かって進むことが大切です。なお決定したICは、治療開始前までに撤回や変更が可能です。逆に新たな検査によってがんの状態が変化することで既にいただいたICの変更を余儀なくされることもあります。新しい情報に基づいて説明を行い、もう一度新しいICをいただければと思います。

3 SDM

Shared decision-making（シェアード デシジョン メイキング）の略字で、共有意思決定あるいは協働意思決定と訳されます。ICにも関連するキーワードで、同意をいただく前段階として、患者さんと医師を含めた医療スタッフの両者が一緒に考えそして決定し、患者さんから同意をいただくという経過を表しています。治療方法の選択には様々な要因が影響します。まず治療の選択に当たっては、手術や抗がん剤に耐えられる状況かどうか、治療中および治療後の支援体制はどうかなど検査や調査を行います。これらの結果を鑑みて、患者さん個人に応じた治療方法を考慮し、最近では個別化治療として重要な考え方になっています。苦労は多いけど標準治療や拡大治療にチャレンジしたい、高齢や併存症（いわゆる持病）の状態によって手控えた縮小治療をお勧めして選択することも、中にはお元気な患者さんの

希望で、がんであっても何も治療をしないという意思表示をされる方もおられます。このようにSDMとは、複数の治療方法を提示する中で患者さんの個人的、文化的、宗教的、社会的な信念、背景や状況に応じて、治療選択を行うことです。その上でICすなわち同意し、意思表示をしていただくことになります。

第38回はキーワード略字集の3回目となります。抗がん剤の効果判定に関わるCR、PR、SDそしてPD、さらに抗がん剤などの治療を受けずに人生を過ごすためのBSCについてお話をします。今年もクリスマスの時期になりました。穏やかな年末そして年始になりますように！



**皆さま
今年一年
ご苦勞様でした。**

**来年は
穏やかな年
になりますように！**

認知症疾患医療センターのご案内

木曽病院では令和4年4月に連携型の認知症疾患医療センターの指定を受け、認知症患者とそ
のご家族が、住み慣れた地域で安心して生活するために支援を行っています。

認知症は、早期発見・早期治療をすることで、ある程度進行を遅らせることが期待できます。
「いつも探し物をしている」「短時間のうちに同じ話を何度も繰り返す」「ささいなことで怒った
り、落ち込んだりする」などの症状がありましたら、認知症の早期発見につながることもありま
すので、是非お気軽にご相談ください。

専用電話番号 **0264-22-2704**

専用アドレス **kisoninchi@pref-nagano-hosp.jp**

受付時間 **月～金（祝日除く）9:30～17:00**



外来診療担当医師

(令和7年12月1日現在)

診療科	月	火	水	木	金
内科 (◎新患担当)	◎ 信大 安宅 小泉	◎ 鵜飼 木村 小泉 堀内	◎ 信大 鵜飼 木村	◎ 木村 鵜飼 小泉 北川	◎ 信大 安宅 堀内 原田
【午後の予約制】		禁煙外来／小泉			
循環器内科 【予約制】	原田	伊那中央 (診察 9:00～)	伊那中央 (診察 9:00～)	原田	伊那中央 (診察 9:00～)
呼吸器内科 【完全予約制】	信大 (診察 13:00～)	久保 (診察 第2.4 13:30～)			
腎臓内科 【予約制】	小林(信) (診察 11:00～)			小林(信) 【午後の予約制】	
肝臓内科 【午後の予約制】					信大 (診察 14:00～)
糖尿病内分泌代謝内科 【予約制】			信大 (診察 9:30～)		信大 (診察 9:30～)
血液内科 【予約制】			信大 (診察 9:00～)		
脳神経内科 【予約制】	井上(敦)	井上(敦) 伊那中央 (診察 9:00～)	新田	伊那中央 (診察 9:00～)	新田
脳神経外科 【予約制】		信大			
外科	久米田 小出	小山 小河 西	久米田 小出	小山 小松	小山 小松
心臓血管外科		信大 (診察 14:00～)			
整形外科	1,3週 中曽根 奥原 2,4週 堀	奥原 根本	中曽根 奥原	中曽根 杠	奥原
小児科	岩崎	岩崎(午前・午後) 井上 (1ヶ月健診午後)	吉川(午前のみ) 岩崎(午前予約のみ) 岩崎(午後)	井上(賢)	岩崎(午前のみ) 吉川(午前予約のみ) 吉川(午後)
眼科 【完全予約制】	杉本(知)	杉本(知)	杉本(知)	杉本(知)	杉本(知) (第3週休診)
泌尿器科 【完全予約制】	杉本(晃)	杉本(晃)		信大 (診察 9:00～)	杉本(晃)
産婦人科 【完全予約制】	三橋	平林	三橋	平林	信大
相談外来 【完全予約制】	吉岡 (診察 9:00～)	吉岡 (診察 9:00～)			
助産師外来 【完全予約制】				助産師 (診察 9:00～)	
麻酔科 【予約制】			柴田		
精神科 【予約制】			信大 (診察 10:00～)	田名部 (診察 10:00～)	信大 (診察 10:00～)
児童思春期発達外来 (毎月1回) 【完全予約制】	樋端 (診察 10:00～)				
緩和ケア外来 【予約制】					柴田(診察 午前)
耳鼻咽喉科 【完全予約制】		信大 (診察 14:00～)		信大 (診察 9:00～)	信大 (診察 14:00～)
皮膚科	1,3,5週 信大 (診察 9:00～)		信大 (診察 9:00～)	信大 (診察 9:00～)	
形成外科	1,3週 信大 (診察 14:00～)	信大 (診察 14:00～)			
リハビリテーション科 (第1・2水曜日) 【完全予約制】			昭和伊南 山口		
歯科口腔外科 【完全予約制】	信大 (診察 9:00～)	信大 (診察 10:00～)		信大 (診察 10:00～)	
発熱外来	平日 受付／10:30～11:00 (事前の電話連絡は不要) 診療／11:00以降				

- ◎ 窓口受付時間／8:00～11:00 (予約の方、午後診療科の方は、16:00まで) 救急の場合はこの限りではありません。
- ◎ 【予約制】 【完全予約制】 と記載されている診療科については、事前に予約をお取りください。
- ◎ 【完全予約制】 と記載されている診療科では予約なしで来院された場合は当日に診療をお受けいただけないこともありますのでご承知おきください。
- ◎ 外来の予約・予約変更、外来診療へのお問い合わせ・ご相談のお電話は、緊急の場合を除き、13:00～15:00の時間帯にお願いします。(小児科外来は当面の間、平日9:00～11:00の時間帯にお願いします。)

木曽病院 電話番号 0264-22-2703 (代表) 木曽病院 ホームページアドレス <https://kiso-hosp.jp>